

## 掲 示 板

### ◆アーバンホテル大田市場

TEL 3799-8181

わが国最大（東洋一）の卸売市場の中に位置するアーバンホテル大田市場。いわば旬の食材にいちばん近いホテルといえるでしょう。アーバンホテル大田市場では新鮮な特撰素材を取り入れた料理で皆様をおもてなしいたします。調理長が素材と味にこだわった料理は11階の見晴らしのいいレストラン「味菜」で。団体様用には宴会場も完備、各種ご宴会ご会合も承っております。



またホテル周辺には東京港野鳥公園をはじめ豊かな自然が残っています。自然を味わった後はレインボーブリッジ、羽田空港を眺めながらゆったりと旬の味覚を味わってみてはいかがでしょう。

「レストラン味菜宴会・パーティープラン」  
市場会席 一人様8,190円

(4名様より要予約)

味菜御膳 一人様4,725円

大皿盛り込み 一人様5,250円

(4名様より)

ご予算に応じてご用意させていただきますのでお問い合わせください。

### ◆ゴルフコンペ優勝者の声

株式会社全国輸送 内海 平

今般、第9回連合会ゴルフコンペにおいて優勝の栄誉を戴き、感激の余り、興奮がまだに収まりません。私事ですが、3年前に50肩になり、しばらくクラブを握る事が出来ない日々がありました。今冬にあの痛さに負ける事なく精進しました事と、ハンディキャップと時の運に恵まれ優勝する事ができました。これもひとえに皆様方のおかげと感謝の気持ちでいっぱいでございます。

これに安心せず、10月の取り切り戦においても力一杯、頑張れるように精進し練習に励む覚悟です。

はなはだ簡単ですが、優勝の御礼の挨拶とします。

### ◆城南島・島内企業の社長様方へ

協同組合テクノ城南では、下記物件の売却又は賃貸先を探しています。お心あたりの方は連絡をいただきたいと思ひます。

売工場のご案内

専用土地：256.15㎡

建物面積：延330.24㎡（二階建て）

売却価格：5,800万円

又は賃貸の場合：月45万円

場 所：城南島2丁目5-1

\*工場拡張、又は一時的に必要な方に格好の物件です。

委細相談：協同組合テクノ城南

担当：小野寺

TEL：03-3790-5330

又は事務局 中西

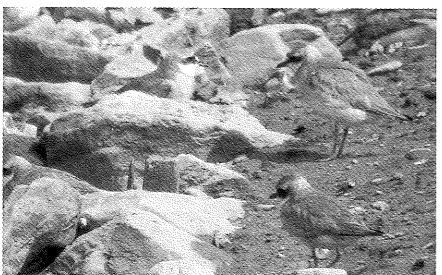
TEL：03-3790-3500

## 東京港野鳥公園は国際的に認められた公園です

(シギ・チドリネットワーク参加地)

東京港野鳥公園管理事務所 (TEL3799-5031)

東京港野鳥公園は、大都会東京の中で、国内では数少ないシギチドリネットワークの登録地として、国際的にも高い評価を得ている公園です。東京都は、平成10年にメダイチドリの全個体数(35,000個体)の中継地として一日に100羽(登録基準25% 88個体以上)が確認されたため、平成12年に国際湿地保全連合に申請をし、国内では4番目、世界でも33ヶ所の参加地の仲間入りをいたしました。東京港野鳥公園は、これからの季節(春4月～5月)(秋8月～10月)がシギ、チドリのドライブインとなり、南から何千キロもの長い渡りの途中で公園に立ち寄り、羽を休め、ゴカイを食べ、エネルギーを補給して、さらに北に向かって旅立って行く。今、公園の「潮入りの池」には、干潟で餌となるカニやゴカイを食べている可愛らしいシギ・チドリを観察することができます。皆様もスロー



干潟で休むメダイチドリの群れ

ライフから始める、パードウオッチングを野鳥公園でいかがですか。

\*「シギチドリネットワークとは？」

南は、オーストラリア、北はロシアに至るシギ・チドリの生息環境を守るための国際協力活動。

\*「なぜ国際協力活動が必要か？」

冬を南半球で夏を北半球で過ごす多くのシギやチドリたちは、春と秋に最長で1万キロにも及ぶ渡りをします。その途中、湿地に立ち寄り、餌を取ったり休憩をしながら渡っていきます。そのためルート上にある湿地(「潮入りの池」や「前浜干潟」)は、越冬地や繁殖地と同じくらい重要な場所です。多くの国々を渡る彼らの生息地を保全するためには、国境を越えた協力活動が不可欠なのです。

## 犬のしつけは毎日の習慣から

東京都動物愛護センター城南島出張所 (TEL3790-0861)

今回は犬のしつけについて、お話いたします。当所へ電話等で犬のしつけで困っているという問い合わせがあります。多くは、吠え声がうるさい、散歩で引っ張る、咬み付く、言うことを聞かないなどのご相談が多く、また、最近のブームを反映してか室内で飼われている小型犬についての相談件数が増えているようです。

犬、特に小さな犬はとてもかわいいものです。そのためか、甘やかしがちになり、犬のご機嫌をとっている方々が多いようです。その結果、犬はわがままが通ると思い、



自分が飼いたい主より上の立場にいると勘違いしてしまいます。ご存知のとおり、犬はオオカミを先祖に持つ群れを作る習性を持った動物です。しつけのポイントは家族の中で、犬の順位を一番下におくことです。力や体格ではなく、飼い主が強い意志を持って、犬に人が決めたルール(：例えば、散歩のとき前に出ないとか、食事やおねだりしないなど)を守らせることです。そして、いい子だったときはたくさん誉めてあげましょう。このようなことを毎日の習慣にしていけば、あなたの犬も必ずよき伴侶になってくれると思います。

当所では毎月第2、第4金曜日午後1時から「しつけ教室」を開催しています。(無料)詳細については、お気軽にお問い合わせください。8月は毎週金曜日の開催予定です。夏休みなどは非ご家族でご参加ください。

## 編集後記

城南島タイムズは、読者の声の欄や掲示板コーナーをさらに充実させていきたいと思っています。皆様の積極的な活用をお願いいたします。

(財)東京港埠頭公社  
城南島連合会新聞委員会

※この用紙は再生紙を使用しています。

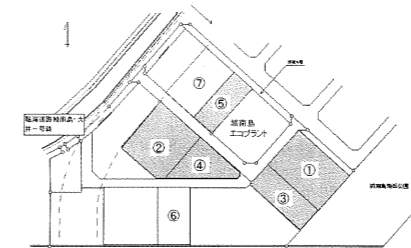
# 城南島タイムズ



## 城南島周辺で動いている公共の事業

### 着々と進むスーパーエコタウン事業

新聞委員会 (TEL3790-8601)



スーパーエコタウン進出企業配置図

スーパーエコタウン事業については、これまで、何回かご紹介してきましたが、今回は、城南島で事業を行う各社の状況についてお知らせします。城南島では、現在7社がこの事業に参加し、事務

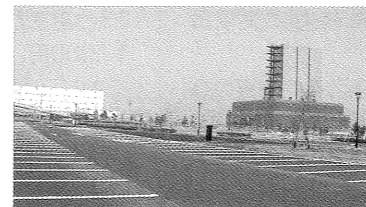
### 城南島海浜公園からのお知らせ

城南島海浜公園管理事務所 (TEL3799-6403)

城南島海浜公園では新たに公園の第一航路側(北東側)に平成15年から4年計画で芝生広場、ドッグラン(飼い犬を自由に放せる専用ゾーン)、多目的広場、駐車場などの整備を予定しております。その中で平成15年度に整備された芝生広場(約4,600㎡)と一部の駐車場がゴールデンウィークから開放されました。ご存知のとおり第一航路側は景色も良く、大型船を目の前で見れる場所です。是非、ご家族でピクニックなどに御利用ください。

さて、平成15年4月から「つばさ浜」で潮干狩りを楽しんでいるお客様がたくさんいらっしゃいます。「つばさ浜」のアサリは自然に着いたもので、決して稚貝を蒔いたわけではありません。そのため、昨年に比べて今年は大分数も減りました。(昨年のような身の詰まったアサリは取れないかも?)より多くのお客様が楽しめるよう、小さなアサリは放して、行商などの用具で大量に取らないで下さい。水の中に入る時は「きけん」杭より先は「急に深く」なっていますので、杭からでないように十分に気をつけてください。また、今年もボランティアによる浜の清掃(ビーチクリーンアップ)も行いますので、よろしくお願ひします。

ところで、このごろ当公園もテレビ撮影などが多くなってきました。ご覧になったことはございませんか?ラジオで公園自慢No.1とかTBS「はなまるマーケット」できれいな公園No.1で公園が紹介されています。これも日頃、皆さまのご協力の成果と思ひます。スタッフだけでは人が癒される公園作りはできません。私たち公園スタッフは、これからも地域企業の皆様と暖かい公園作りを行っていきたくと考えています。今年もご協力お願ひします。



新たに利用可能になった駐車場と芝生広場

城南島連合会

発行元  
新聞委員会

〒143-0002 東京都大田区城南島2-3-8  
電話 (03)3790-8601

2004年(平成16年)

5/30 (第22号)

手続きや施設の建設など、各段階での業務を進めています。業務の内容や進捗状況は表を参照してください。また、地区内の各社配置は図のようになっています。建設も進んですでに完成したところもあり、今後、順次稼働していきます。

場所	社名	業務内容	用地面積	進捗状況
①	高俊興業株	建設混合廃棄物のリサイクル	約9,000㎡	H15.7着工 H16.11稼働
②	㈱リサイクル・ピア	建設混合廃棄物のリサイクル	約9,000㎡	H15.11着工 H17.1稼働
③	㈱フューチャー・エコロジー	廃情報機器(パソコン)のリサイクル	約5,000㎡	H15.9着工 H16.4稼働
④	バイオエナジー株	食品廃棄物でバイオガス発電	約4,700㎡	手続中
⑤	㈱東京クリアセンター	食品廃棄物の飼料化	約4,200㎡	手続中
⑥	㈱リーテム	廃情報機器のリサイクル	約5,250㎡	手続中
⑦	㈱ヨコタ東北	食品廃棄物のリサイクル	約6,000㎡	事業実施計画 調整中

### リサイクル事業のお知らせ(続)

城南島エコプラント (TEL3799-0831)

東京都では、家庭から排出される廃棄物は、収集運搬から中間処理・最終処分までを、従来から行政が一体的に行っています。一方、事業者等が排出する産業廃棄物は、事業者責任で、自らが処理することが法律で定められています。東京都から排出される廃棄物の量は、一般廃棄物が464万トン、産業廃棄物が2,522万トンで、各々、全国の排出量の約9%と6%に相当しています。(出典：「東京の環境2004」平成13年度実績)これらの廃棄物は、リサイクルされ、資源として再生利用されたり、中間処理された後に最終処分(埋立)されています。城南島エコプラントでは、産業廃棄物のうち、廃プラスチック類、ガラス・陶磁器くず、金属くず、ゴムくずの4品目を受け入れています。

さて、現在、エコプラントで行っているリサイクルへの取り組みは、廃プラスチック類の再生利用です。受け入れた廃プラスチック類を人手により選別し、圧縮梱包した後、再生利用施設に搬出します。再生利用施設では、廃プラスチック類を細かく裁断し、熱により加工・製品化しています。(これを「マテリアルリサイクル」といいます。)その利用例として、電車の枕木や公園に設置されている柵や囲い等があります。また、マテリアルリサイクルに適さない廃プラスチック類は、発電所で発電用燃料として利用されています。(これを「サーマルリサイクル」といいます。)城南島エコプラントでは、このような再利用のほか、資源循環型社会に貢献できるよう、廃棄物の資源化等リサイクルをさらに推進していきます。



